

★スマート無線研究会 (SR)

専門委員長 有吉正行 副委員長 亀田 卓・田久 修・石津健太郎

幹事 矢野一人・石橋功至・成枝秀介 幹事補佐 太田真衣・大山哲平・小林健太郎

日時 12月5日(木) 13:00~17:30

6日(金) 9:55~16:40

会場 石垣市民会館(石垣市浜崎町1-1-2, 太田真衣(福岡大))

議題 コグニティブ無線, 機械学習応用, 異種無線融合型ネットワーク, SDN, IoT, 一般

5日 一般1

1. ブロックチェーンを用いた周波数共用研究の現状と課題

○鈴木信雄・吉岡達哉・長谷川晃朗・前山利幸(ATR)

ポスターセッション

2. [ポスター講演] 間欠スペクトルセンシング法の基礎検討 ○横山真聖・成枝秀介・成瀬 央(三重大)
3. [ポスター講演] ゲーム理論的戦略による低信頼中継局を用いたPLNCの安全性評価
○池内 剛・田久 修(信州大)・藤井威生(電通大)・大槻知明(慶大)
4. [ポスター講演] LTE/5Gと異システム間の周波数共用のための高度を考慮した電波伝搬推定法
○宮本 直・片桐啓太・藤井威生(電通大)
5. [ポスター講演] 構造物情報を考慮した受信電力マップ予測手法 ○上杉遥司・片桐啓太・藤井威生(電通大)
6. [ポスター講演] 空き周波数リソース探知に向けた多数のセンサによるスペクトラムセンシングの情報圧縮の検討
○山本健一郎・田久 修・白井啓一郎・不破 泰(信州大)
7. [ポスター講演] 半教師あり学習を用いたLTEネットワーク解析に関する研究
○吉田祥太・塩本公平(東京都市大)・エン チンラム・バックスタッド セバスチャン(エリクソン・ジャパン)
8. [ポスター講演] 支配的な到来波に着目したミリ波帯周波数リソース検知方式
○村上厚介・高田潤一・齋藤健太郎・ハンピニットサック パナウィット(東工大)
9. [ポスター講演] 検出感度を考慮した電波センサを利用した検定による与干渉推定の検討
○小林強志・山本健一郎・田久 修・不破 泰(信州大)
10. [ポスター講演] 屋内環境での各フロアにおける920MHz帯LoRa電波伝搬測定結果
○宮本太郎・成枝秀介(三重大)・藤井威生(電通大)・梅林健太(東京農工大)・成瀬 央(三重大)
11. [ポスター講演] 一括集約型無線センサネットワークにおける姿勢制御アプリケーションでのスロット数を抑えた送信法の検討 ○天野直哉・田久 修(信州大)・藤井威生(電通大)・太田真衣(福岡大)
12. [ポスター講演] Development of Software Defined Radio based Cellular Signal Measurement System to Construct Interference Map for Spectrum Sharing
○Deepak Gautam・Jun-ichi Takada・Kentarō Saito(Tokyo Inst. of Tech.)

招待講演1

13. [招待講演] スマート無線に向けたアンテナパターン多重技術 齋藤将人(琉球大)
14. [招待講演] マイクロ波帯移動伝搬特性の研究を振り返って一石垣島での実験 高田潤一(東工大)

6日午前 一般2

1. LBT方式を用いたLoRaネットワークの信号検出理論に基づく特性解析
○成枝秀介(三重大)・藤井威生(電通大)・梅林健太(東京農工大)
2. 動的な無線環境における電力検出閾値の設定に関する一検討 ○岩田大輝・梅林健太(東京農工大)
3. Energy detection for M-QAM signal ○Shun Ishihara・Kenta Umebayashi(TUAT)・Janne Lehtomaki(UOO)
4. ミリ波搭載ドローンを用いた非圧縮4K映像伝送システム
○高久淑考(東工大)・海江田洋平(セコム)・阪口 啓(東工大)
5. 統計学的仮説検定に基づく電波環境マップ更新手法に関する一検討 ○片桐啓太・藤井威生(電通大)

6日午後 一般3

6. HAPS・地上移動通信システム間の周波数共用に関する基礎検討
○小西光邦・西巻卓哉・生天目 翔・長手厚史(HAPSモバイル)
7. 混在するIoTネットワーク環境下における強化学習型チャネル選択手法の性能評価
○長谷川 聡(東京理科大)・金 成主(慶大)・莊司洋三(NICT)・長谷川幹雄(東京理科大)
8. 周波数共用のためのCQI情報を用いたプライベートモバイルネットワーク向け動的帯域幅割当
○阿部哲久・藤井威生(電通大)

招待講演2

9. [招待講演] 海洋都市構築に向けた沖縄高専の取り組み 谷藤正一(沖縄高専)

一般4

10. 電波環境モニタリングを活用した 920 MHz 帯無線ネットワークにおける送信電力制御及び拡散率制御の検討
○須藤浩章・小坂和裕・小谷暁彦・下条則之・安永 毅（パナソニック）
11. Unslotted ALOHA 方式を用いた省電力 LoRa ネットワークのための拡散率割当法の検討
○成枝秀介（三重大）・藤井威生（電通大）・梅林健太（東京農工大）
12. Massive Connect IoT における上り回線 NOMA：時間領域送信等化の時刻ずれの影響
○吉田 圭・亀田 卓・末松憲治（東北大）

☆SR 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2020 年 3 月 4 日（水）～6 日（金） 東工大〔1 月 9 日（木）〕 テーマ：移動通信ワークショップ

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<https://www.ieice.org/ken/program/index.php>

【問合先】

大山哲平

E-mail：sr_ac-sec@mail.ieice.org

◎最新情報は SR 研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>